

人権作品展示 (令和5年12月3日~10日)

下津井公民館に人権ポスター・標語を展示し、人権週間に来館された多くの皆さまにすばらしい作品をご観いただきました。紹介した作品は順不同ですのでご了承ください。

下津井東小学校

【ポスター】

有馬夕葵・小玉千花
小玉桃花・武下沙羅
松田佑太・大江逞斗



倉敷市人権ポスター 最優秀賞

(倉敷市立美術館に展示されました)

下津井中学校 1年
西川 凜

【標語】

清水陽彩・畠中琉愛
小野健伸・児玉善治
小西優月・田原匠透
福元陸仁・米澤颯真

尾崎渚・北島彩綺
清水元陽・津田沙織
寺崎夏來・岩津慶昇
宇川葵空・小野虎丸
児玉八重・清水大喜
田原碧透・尾崎海斗
小西晃誠・吉田裕貴
岩津優里・大江尋斗
北澤奈乃羽
北島脩偉・児玉結一
清水優希・角南文仁
武下舜翔・津田優輝
畠中陽空・安田成那



下津井西小学校

【ポスター】

浦本光海・大西七海
北條琴葉・大崎心鈴
岡本桃花・幡多莉央菜



【標語】

三折あき・荒金仁衣奈
広瀬響・北條琴葉
安田裕太郎・幡多啓真
竹内蒼馬・尾崎琉聖
南條はるか
山下莉々依・山本梨愛
荒尾湊・中塚梨緒



下津井中学校

【ポスター】

那須歩・福元美結
中塚美緒・西田麗実果
山本真子



【標語】

尾崎美波・川邊門司
高木青空・寺崎さくら
守谷律樹・山本望愛
若林紗來・浦本大智
大江陽斗・小野心優
北澤拓歩・清水百香
高橋可夢・福留心優斗
亀井羅楽・寺崎一花
松下野乃菓・山崎慎司
山崎凜太郎・吉田汐



人権だより「かけはし」は、自治会の皆さまのご協力により全戸に配布していただいております。今後ともよろしくお願いいたします。

人権だより 第72号



発行日 令和6年 3月 1日
発行者 下津井中学校区人権学習推進委員会
事務局 倉敷市下津井公民館
倉敷市下津井2-815-1号
TEL/FAX:(086)479-8633
E-mail: ph-shimotsui@kurashiki-oky.ed.jp

下津井中学校区人権テーマ：考えよう みんなの人権 未来の社会

重点課題：子ども・高齢者、地域に根ざしたふれあい活動

瀬戸大橋を眼下に一望できる鷲羽山と、穏やかな瀬戸内のひかり輝く海に面した下津井中学校区です。下津井中学校区では「考えよう みんなの人権 未来の社会」をテーマに「研修活動」「ふれあい・交流活動」「広報・啓発活動」などの事業に取り組んでいます。

第2回 人権教育講演会

「がんと共に生きる 命をつなぐ愛に支えられて ~患者・家族・遺族として~」

◆講師 岡山造血細胞移植患者会きぼう 代表 山邊裕子 先生

令和5年9月30日に、山邊裕子先生をお招きし、第2回人権教育講演会を開催しました。ご家族・ご自身の闘病経験を通して、命の尊さや人と人が支え合って生きることのすばらしさについて、お話をいただきました。

また、人生は思うようにはいかないものだと嘆くのではなく、物事に執着せず、現実を受け入れ、ポジティブに捉えて、自分で人生を開拓していくことの大切さを学びました。自分の命、家族の命、周りの人の命を大切に、小さな幸せを感じながら、今日生かされていることに感謝し、一度きりの人生を楽しく丁寧に生きていきたいと感じた講演会になりました。



参加者の感想

- ・お義母様の見とりのお話は、特に感動しました。
- ・何度も病気や家族の死などのつらい経験を乗り越えてこられた山邊先生の言葉はたいへん重みがありました。また、「考え方を変える」「アクシデントを乗り越えることができれば人生、先延ばしできる」「(病気に)占領されないように共存すればいい」というプラス思考は、前向きに生きるために、たびたび思い出していると強く共感しました。



人権学習推進委員会研修視察 (国立療養所 長島愛生園・特別史跡 旧閑谷学校)

令和5年9月17日に、総勢16人で長島愛生園と旧閑谷学校を視察しました。車内研修では、ハンセン病問題に関するDVD視聴と、岡村啓発指導員によるハンセン病の人権侵害問題などの研修を行いました。長島愛生園では、当時の療養所の様子や人権侵害の実態を学び、ハンセン病問題の正しい理解と認識を多くの人に広めることが大切だということをしかりと学習しました。また、旧閑谷学校では、日本で初めてとなる「庶民のための学校」を視察し、学ぶ心・礼節を重んじた近世の教育が現代にも受け継がれていることを学びました。この研修を通して、人々が豊かに暮らせるよりよい社会の実現を目指すために、人権への知的理解と行動力の大切さを知ることができました。

参加者の感想

- ・資料館の前の波の打ち寄せる音は、ハンセン病を発症し、差別や偏見で生涯苦しんだ人々の悲しみを伝えているようでした。
- ・差別・偏見を受けて、自分のふるさとに帰ることが出来なかった無念な気持ちが伝わってきました。
- ・今日学んだことを、正しく周りの人に伝えたいと思いました。
- ・旧閑谷学校では、ボランティアガイドの方々のおかげで、論語や伝統など知らなかったことをたくさん知ることができました。



小中学校の人権の取組

下津井東小学校

今年度も、年間を通して学校全体でグッドビヘイビアカード（グッドビヘイビアとは、「よい行い、よい振る舞い」という意味です）の取組を行

いました。グッドビヘイビアカードは、子どもたちが当たり前のようにしている望ましい行動や友達（学級、学校）のためにした行動を全教職員で見つけ、よかったことや頑張っていることを伝えるカードです。褒められたり励まされたりすることで、児童が自分のよさや頑張りに気付くきっかけになればと思い、取り組んでいます。

9月の「PTA人権教育研修会」では、DVD『子ども防犯スクール ネット・SNSトラブル編』を保護者と教職員で視聴した後、SNSの機能をもったアプリやネットサービスははじめや犯罪の芽となりうることも踏まえて、トラブルから子どもたちを守る方法について一緒に考えました。

また、11月下旬には人権に関するDVDを教室で視聴しました。「いじめ 心の声に気付く力」（3～6年）と「むしむし村の仲間たち みんないいところあるんだよ」（1～4年）の2本です。相手に苦痛を感じさせるいじめの加害者・被害者・傍観者の気持ちとともに、相手を思いやること・助け合うことについて考えを深めることができました。

【PTA人権教育研修会】



【人権に関するDVDの視聴】



下津井西小学校

友達のよいところを見つけよう

★校内なかよし旬間★ 11月

全校朝礼では、自分と友達のよいところを見つけ合うことで、お互いのことを大切にすることができることを学びました。

- ハートフル人権学習での読み聞かせがありました。相手を思いやり、寄り添うことで、うわさや思いこみで判断するのではなく、相手を大事にしようとする心や積極的な対話を通して、相手を知り、共に生きていこうとする姿勢のすばらしさを、3つのお話から学ぶことができました。
- 下西なかよしレターの取組を全校のみんなで行いました。異なる学年の友達からの応援メッセージです。「～さんのよいところ」や「～してくれてありがとう。」などのお手紙が、ポストにたくさん届き、お昼の放送でも紹介されて、みんなの心が温くなりました。
- 生活委員会から、人権週間でのおすすめの本の紹介があり、内容をとても分かりやすく伝えてくれました。人権について、読書を通して学ぶよいきっかけとなりました。
- なかよし集いを全校体育館で行いました。運営委員会の呼びかけにより、司会やお手本等の役割を学年ごとに分担し合い、子どもたちが自分たちで進めていく集会となりました。異学年の友達と多くかかわることのできる集会にしようというめあてのもとで、集合ゲームやジェスチャー伝言ゲームをして、全校みんなが楽しい時間を過ごすことができました。

【ハートフル人権学習での読み聞かせ】



- ① 「かさこじぞう」
いわさき きょうこ作 あらい ごろう絵
- ② 「あしなが」
あきやま ただし作・絵
- ③ 「ピロードのうさぎ」
マージェリィWピアンコ作 酒井駒子絵・訳

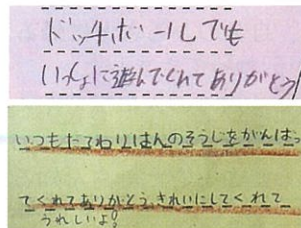
【生活委員会からの人権図書紹介】



【なかよし集会 数字の数だけ集合ゲーム、ジェスチャー伝言ゲーム】



【なかよしレター】

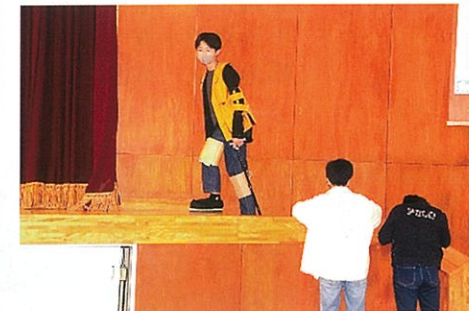


【なかよし旬間のめあて】



下津井中学校

後期人権週間の取組の一環として、第1学年による福祉学習のワークショップを行いました。「車椅子体験」「ガイドヘルプ体験」「手話体験」「高齢者疑似体験」の4つのブースを設け、第2学年・第3学年がこれに参加することで、全校で障がい者福祉や高齢者福祉について理解を深めました。福祉の充実した社会になるためには、一人ひとりが支え合いの気持ちをもって行動することが大切であると、改めて考えることができました。



三世代交流会

10月14日(土)、下津井中学校で三世代交流会が開催されました。祖父母世代、親世代、子ども世代の約200人の参加者で、グラウンドゴルフ、ペタンク、フリスビーなどの競技に挑戦しました。様々な世代の方たちがワンチームとなり、楽しい交流会となりました。



国際交流会（ジャマイカ料理と講話）

◆講師 ダイアナ ミラー先生・小鳥遊 しゃうな先生

令和5年12月10日、ダイアナ ミラー先生・小鳥遊 しゃうな先生をお招きして国際交流会を行いました。調理実習は、楽しい雰囲気の中でジャマイカ料理の定番といえるコーンミール団子を作りました。講話では、ジャマイカの国旗・文化・食生活などについて、スライドを交え説明いただきました。普段あまり聞くことのないジャマイカの文化や歴史などを知るよい機会となりました。

参加者の感想

- ・日本の食事では考えられないダイナミックな食事で、初めての組み合わせにびっくりしました。
- ・青バナナを煮た料理は珍しく、ほくほくとした食感でした。
- ・明るい講師のお二人で、英語、日本語がとびかえりながら、目分量やその日の気分調味料・材料を増減するなど、とても気楽な料理作りでした。「good job!」「ビッグシェフ!」など気軽に声をかけてくださりにぎやかな会でした。

